

新潟市民バスケットボール大会特別規則及び競技運営に関する注意事項

Ver. 2024. 02

1. 参加資格

- (1) 新潟市内で活動するチーム（サークル、団体等）であり、新潟市民又は、新潟市内に勤務地があり常時勤務する者が代表者であるチームとする。
- (2) 参加・登録選手は、所定の競技登録用紙、大会参加申込書に必要事項を全て記入された選手のみとする。
※記入不備の場合、そのチーム及び選手は登録資格を有しない者とし、参加を認めません。
※但し、生徒（高校生以下）及び新潟県外在住、在勤、在学中の登録・参加は出来ない。
- (3) 同一人物が他のチームにまたがって出場することは出来ません。

2. チーム編成

- (1) 監督・コーチ・マネージャー各1人、選手14人とし、職域・クラブチームのいずれでもよく、監督・コーチ・マネージャーも選手として登録、出場できます。ベンチに入れる人員は、以上最大17人とします。
- (2) 登録された選手は、必ず背番号をつけてください。
- (3) 登録された者及び選手以外は、いかなる理由でも試合に出場する事ができません。
- (4) 申込後の登録選手の変更及び追加は一切認めません。（登録申込書は主催者で1年間保管します。）
- (5) 本大会は年間登録制とし、1年間（春・秋）は他チームへの移動やチーム名変更はできません。
但し、春季未登録選手の秋季追加登録は可能です。

3. 競技規則

- (1) 種目 ※参加チーム数によりクラスの変更を実施する場合があります。
男性の部 A・B・C・D クラス別トーナメント方式優勝戦（3位決定戦なし）
女性の部 トーナメント方式優勝戦（3位決定戦なし）
シニアの部 A・Bクラス別トーナメント方式優勝戦（3位決定戦なし）
- (2) クラス分けは主催者にて決定します。尚、男性の部新規参加チームは、原則、B、Cクラスとします。
但し、シニアの部につきましては、登録されたメンバー構成等を考慮して主催者にて決定します。
- (3) 各クラス決勝進出チームは、次回より上位クラスとします。
- (4) 競技規則は現行の日本バスケットボール協会ルールを適用し、一部市民大会特別ルールを適用する。
- (5) 競技時間は市民大会特別ルールを適用し10分、4クォータ流しとする。
但し、第4クォータ残り1分間は現行ルールで行います。また、延長戦は2分間休んで3分間の試合時間で行います。
- (6) タイムアウトは、第1・第2クォーターで1回及び第3・第4クォーターで1回請求することが出来る。
延長戦でのタイムアウトは請求することが出来ません。
但し、第1・第2クォーターで請求しなかったタイムアウトを、第3・第4クォーターに持ち越すことはできない。
- (7) クォーター間のインターバルは、第1・第2及び第3・第4クォーター間は1分、第2クォーター終了後は5分とする。
- (8) 試合開始時間までに5人が揃わない場合は欠場とみなし、そのチームは不戦敗とします。
- (9) ベンチはオフィシャル席に向かって右側を若番号とし、最初に攻めるバスケットコートは自チームベンチ側とします。

4. 服装

- (1) ユニホームは、濃淡両方を用意してください。
- (2) 登録された選手のユニホームは、上着・下着共に同一、同色の着用を義務づけます。
- (3) ユニホームの上着は、下着（ユニホームパンツ）の中に入る長さがあるものに限りです。（ビブスは禁止）
試合中はユニホームの上着をパンツの中に入れて下さい。
- (4) ユニホームの背番号は、原則として2ケタまでの算用数字のものを使用してください。
- (5) 組合せ番号の若いチームが淡色を着用し、それ以外の場合は、両チームで協議し、決定してください。
- (6) ユニホームの下にシャツ等を着用する場合は、**チーム全員が同色であることを条件を認めます。**

5. 審判及びオフィシャル

- (1) 自チームの前試合の審判（各チーム1名）、オフィシャル及びスコア表示（計6名）を両チームで担当してください。但し、当日の最終試合は、前試合の両チームが担当してください。
- (2) 審判は各チーム1名で、T.Oはトーナメント表の若い番号の方からユニホーム淡色チームが1.2Q、ユニホーム濃色チームが3.4Qを行ってください。延長の際は引き続きユニホーム濃色チームで行ってください。
- (3) 最終試合のT.Oは原則 5. 審判及びオフィシャル（2）と同様とするが、各チームで相談の上決定しても良いこととします。
- (4) 各自で笛、レフリースーツを用意してください
- (5) 試合開始前に、会場本部席に担当する審判がスコアシートを受け取りに来てください。
- (6) 両チームの着衣（シャツ等の色など）に不備が無いか確認してください。
- (7) 試合のスコアシートの記入を指導及びチェックしてください。
- (8) 試合の進行を速やかに行ってください。
- (9) 試合終了後、スコアシートの勝敗・得点を確認し、サインをして会場本部席に提出してください。
- (10) 今大会の審判は帯同審判員制で実施いたします。各チームは大会前に開催される審判講習会を受講して下さい。審判講習会受講後、今大会のみ認められる帯同審判員認定証を発行いたします。試合当日審判をされる方は受付時に提示してください。尚、JBA公認審判員の方が今大会の帯同審判を行う場合は、審判講習会の受講は必要ありません。試合当日に公認審判員登録証の提示をお願いし確認します。
但し、第55回春季市民大会以降審判講習会を実施しておりません。第60回大会は認定証有効期限を過ぎている場合でも、参加を認めることといたします。今大会より新規で参加する場合も認定証がなくても参加を認めます。尚、審判講習会は来年度開催を予定しております。その際は参加する全てのチームが受講していただくようお願いいたします。

6. 運営規則

- (1) 各チーム代表者は自チームの試合開始時刻の**1時間30分前までにメンバー表、審判をされる方は審判受講証を必ず持参の上**、受付を行ってください。受付、メンバー表の提出を行わなかったチームは失格とします。
- (2) ウォーミングアップは、自チームの試合前のみとします。前試合のハーフタイム中のコート内でのウォーミングアップは禁止といたします。
- (3) 試合を棄権する場合でも、試合会場本部で棄権の連絡を行うこと。また帯同審判、オフィシャルは必ず行うこと。
- (4) 試合球は各チーム持ち寄りとし、試合開始5分前までにボール1個（**チーム名がわかるもの**）を審判に提出してください。
- (5) 大会期間中に以下の項目に該当したチーム及び選手は、失格として次回の出場を認めないものとする。
 - ・試合開始前1時間30分前までに、会場本部席に受付及びメンバー表の提出をしなかったチーム。
 - ・審判及びオフィシャルを行わないチーム。
 - ・無断で棄権したチーム。
 - ・試合マナーが著しく悪いチーム及び選手。
 - ・登録選手以外の方が試合に出場した場合。（該当チームは失格とし、該当試合は不戦敗とする）
 - ・二重登録が発覚した場合。（双方の該当チームは失格とし、試合は不戦敗とする）

7. その他

- (1) 第1、第2試合のチームは開場時間に集合し、会場設営の協力をお願いします。
最終試合前及び最終試合の計4チームは、会場撤去の協力をお願いします。
- (2) 登録された会場係2名は試合当日、運営スタッフの意向により会場運営（本部作業）に協力頂く場合があります。
- (3) 試合当日は、大会本部からの館内放送の指示に従ってください。
- (4) ベンチエリア内でのビデオ、写真撮影は**大変危険**です。ベンチエリア外でお願いします。
- (5) 試合中の事故については、各チームで責任をもって処理してください。（各チームでのスポーツ傷害保険の加入をお勧めします。）
- (6) ゴミの処理については、当日大会本部で受付時にゴミ袋を配付いたしますので、試合終了後、各チームで責任をもってゴミ等の始末をし、必ず持ち帰ってください。（施設内のごみ箱の使用を禁止します）
- (7) 試合会場内は、土足厳禁・禁食とします。尚、体育施設内はすべて禁煙となりますので、喫煙はご遠慮願います。
- (8) 試合会場の駐車場は、一般市民も利用するため、車は相乗り等により台数制限に御協力をお願いします。
- (9) 以上の注意事項・ルール等を守れないチームは、次回以降出場を辞退してもらうことがあります。

くれぐれもマナーを守り周辺住民の迷惑にならないようご協力をお願いします。

大会に関する情報、問い合わせ

ホームページURL : <http://www.niigata-basket.net/> ※HPをリニューアルいたしました。

電子メール : basket@five-sports.com ※変更しましたので注意願います。

*** スポーツショップ（株）ファイブへの電話でのお問い合わせは御遠慮願います ***